

令和6年度県内市町村地方公営企業決算の概要（確報）

令和7年11月
みらい企画創造部市町村課

1 事業概要

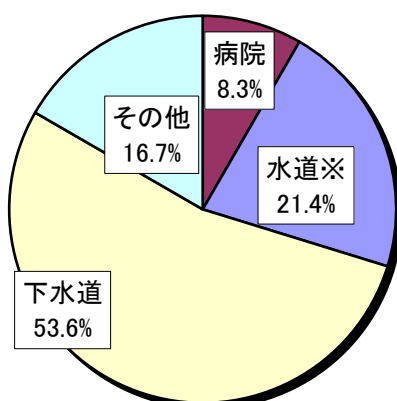
事業数・職員数

令和6年度決算の対象となった事業数は、前年度比1事業減の168事業となっている。また、職員数は前年度と比べて18人増の4,444人となっており、要因として水道（含法適簡水）、交通、病院、宅地造成の職員数の増が挙げられる。

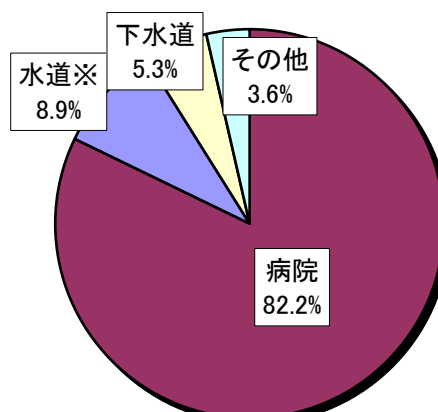
（単位：人）

	事業数		増減	増減率	職員数		増減	増減率（%）
	令和6年度	令和5年度			令和6年度	令和5年度		
水道（含法適簡水）	36	32	4	12.5%	396	385	11	2.9%
簡易水道	0	4	▲4	皆減	0	8	▲8	皆減
工業用水道	2	2	0	—	2	2	0	—
交通	1	1	0	—	13	12	1	8.3%
電気	2	2	0	—	2	2	0	—
ガス	1	1	0	—	12	12	0	—
病院	14	14	0	—	3,652	3,639	13	0.4%
下水道	90	91	▲1	▲1.1%	237	237	0	—
市場	3	3	0	—	15	15	0	—
と畜場	2	2	0	—	4	4	0	—
観光施設	2	2	0	—	0	0	0	—
宅地造成	7	7	0	—	4	2	2	100.0%
駐車場	1	1	0	—	0	0	0	—
介護サービス	7	7	0	—	107	108	▲1	▲0.9%
合計	168	169	▲1	▲0.6%	4,444	4,426	18	0.4%

事業数の割合



職員数の割合



※含法適簡水

2 決算状況

(1) 決算規模

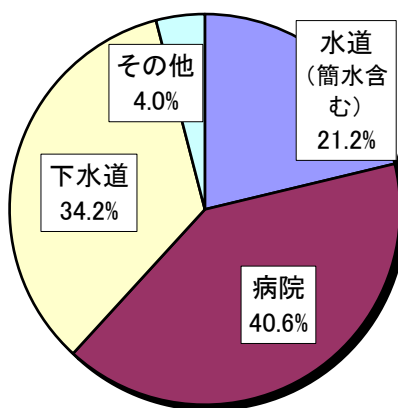
決算規模は、1,556億5,900万円で、前年度と比べて14億5,800万円、0.9%の増となっている。病院事業で資本的支出が減少したが、水道事業（簡水含む）及び下水道事業で資本的支出が増加したことで、全体としては増となっている。

なお、水道事業（簡水含む）、病院事業、下水道事業の3事業で全体の96.0%を占めている。

（単位：百万円）

	令和6年度	全体に占める割合	令和5年度	増減	増減率
水道（簡水含む）	33,074	21.2%	32,515	559	1.7%
病院	63,110	40.6%	66,462	▲3,352	▲5.0%
下水道	53,204	34.2%	49,608	3,596	7.2%
その他	6,271	4.0%	5,616	655	11.7%
合計	155,659	100.0%	154,201	1,458	0.9%

決算規模の割合



(2) 経営状況

【総収支額】

地方公営企業全体の総収支は、6億9,400万円の赤字で、前年度と比べて18億7,200万円、158.9%の減となった。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う国庫補助金（病床確保料等）終了による医業外収益の減や職員給与費等の医業費用の増などによる病院事業の純損益の悪化が、全体総収支の大幅減の要因となった。

（単位：百万円）

	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
水道（簡水含む）	2,133	2,413	▲280	▲11.6%
病院	▲3,947	▲2,903	▲1,044	▲36.0%
下水道	896	1,459	▲563	▲38.6%
その他	224	209	15	7.2%
合計	▲694	1,178	▲1,872	▲158.9%

※総収支額は、法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支による。

【 黒字赤字別事業数 】

黒字事業数は前年度と比べて9事業減の135事業となった。

主な要因としては、水道事業（簡水含む）、下水道事業において経常損益等が悪化したことにより赤字へ転じたためである。

（単位：団体）

	令和6年度		令和5年度		増減	
	黒字	赤字	黒字	赤字	黒字	赤字
水道（簡水含む）	26	10	30	6	▲4	4
病院	6	8	4	10	2	▲2
下水道	78	12	85	6	▲7	6
その他	25	3	25	3	0	0
合計	135	33	144	25	▲9	8

※黒字、赤字は法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支による。

（３）料金収入

料金収入は、836億5,600万円で、前年度と比べて9億9,500万円の増となっている。下水道事業における人口減少等に伴う有収水量の減の一方で、病院事業における入院収益の大幅増が、全体の料金収入増加の主な要因となっている。

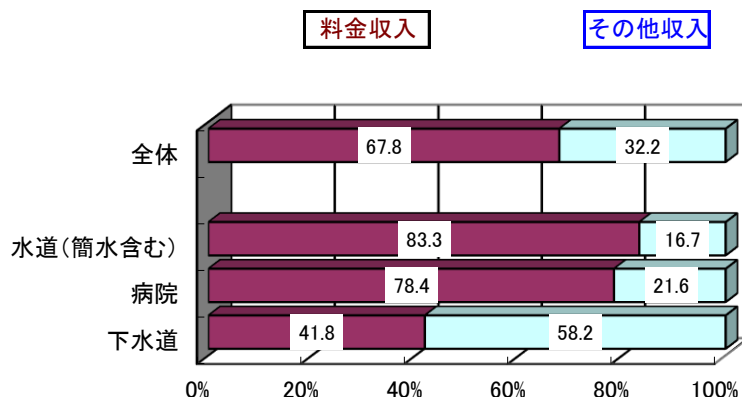
なお、総収益に占める料金収入の割合は、67.8%となっている。

（単位：百万円）

	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
水道（簡水含む）	22,732 (83.3%)	22,872 (84.2%)	▲140	▲0.6%
病院	41,923 (78.4%)	40,594 (77.9%)	1,329	3.3%
下水道	15,910 (41.8%)	16,026 (44.6%)	▲116	▲0.7%
その他	3,091 (66.5%)	3,169 (69.7%)	▲78	▲2.5%
合計	83,656 (67.8%)	82,661 (69.0%)	995	1.2%

※（ ）内の数値は、総収益に占める料金収入の割合である。

総収益に占める料金収入の割合



(4) 企業債

【 企業債発行額 】

企業債発行額は、193億3,500万円で、前年度と比べて41億4,000万円、17.6%の減となっている。

(単位：百万円)

	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
水道(簡水含む)	2,677	1,925	752	39.1%
病院	3,798	10,400	▲6,602	▲63.5%
下水道	11,588	10,505	1,083	10.3%
その他	1,272	645	627	97.2%
合計	19,335	23,475	▲4,140	▲17.6%

【 企業債現在高 】

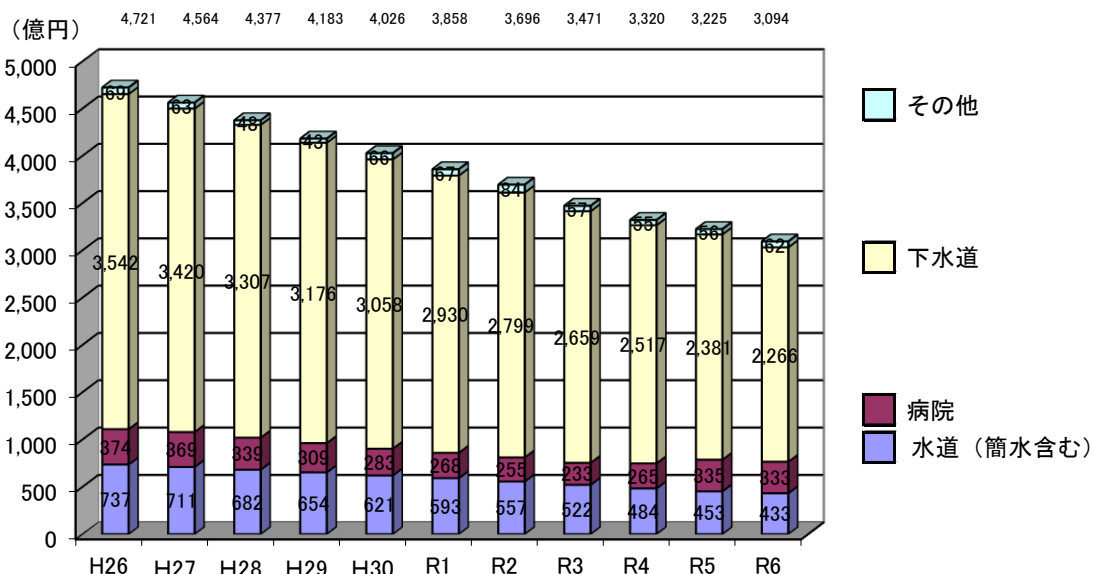
企業債現在高は、3,093億7,900万円で、前年度と比べて131億100万円、4.1%の減となっている。

企業債現在高を事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業(簡水含む)、病院事業となっている。

(単位：百万円)

	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
水道(簡水含む)	43,282	45,337	▲2,055	▲4.5%
病院	33,319	33,542	▲223	▲0.7%
下水道	226,597	238,060	▲11,463	▲4.8%
その他	6,181	5,541	640	11.6%
合計	309,379	322,480	▲13,101	▲4.1%

企業債現在高の推移



(5) 他会計繰入金の状況

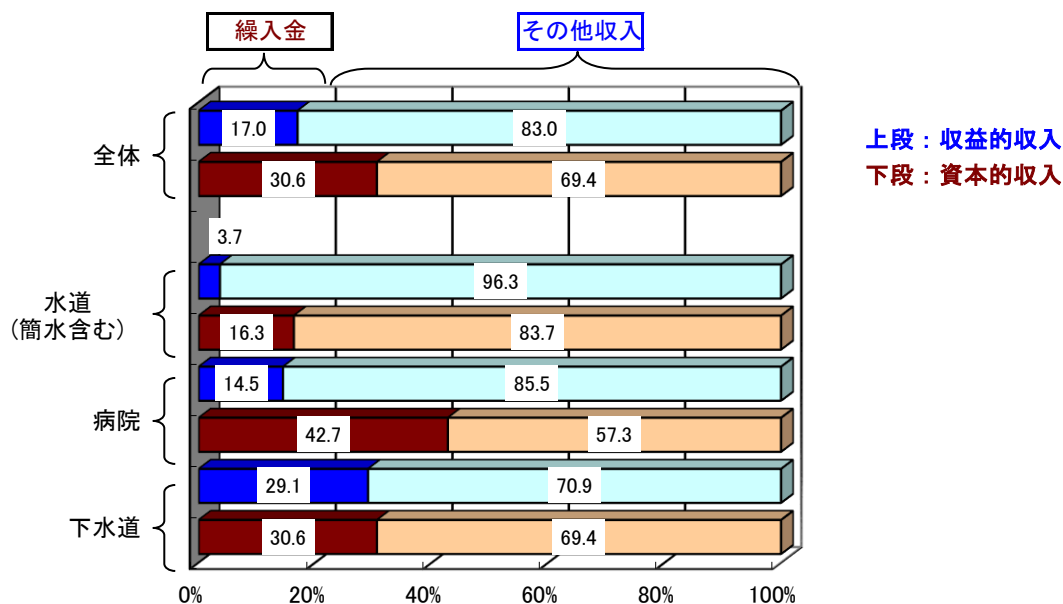
他会計繰入金は318億3,900万円で、前年度比12億300万円の増となっている。

収益的収入では、下水道事業において基準内繰入金が減少している一方、病院事業において収益的収入及び資本的収入における繰入金が増加したため、収益的収入及び資本的収入において他会計繰入金が増となった。

(単位：百万円)

		令和6年度	令和5年度	増減	増減率
収益的収入	a	123,460	119,748	3,712	3.1%
他会計繰入金	b	20,953	20,345	608	3.0%
基準内繰入金		17,048	17,230	▲182	▲1.1%
基準外繰入金		3,905	3,115	790	25.4%
資本的収入	c	35,607	37,337	▲1,730	▲4.6%
他会計繰入金	d	10,886	10,291	595	5.8%
基準内繰入金		6,079	5,582	497	8.9%
基準外繰入金		4,807	4,709	98	2.1%
合 計(他会計繰入金合計) b+d		31,839	30,636	1,203	3.9%
繰入率					
収益的収入	b/a	17.0%	17.0%	—	
資本的収入	d/c	30.6%	27.6%	3.0	

収入に占める繰入金の割合



(6) 建設投資額

建設投資額は309億2,100万円で、前年度と比べて26億6,500万円の減となっている。

水道事業（簡水含む）、下水道事業、その他事業では増加しているが、病院事業において大幅に減少したことから、全体では減となった。

（単位：百万円）

	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
水道（簡水含む）	10,603	10,126	477	4.7%
病院	4,887	11,586	▲6,699	▲57.8%
下水道	13,886	10,889	2,997	27.5%
その他	1,545	985	560	56.9%
合計	30,921	33,586	▲2,665	▲7.9%

(7) 累積欠損金

法適用事業における累積欠損金は、329億8,200万円で、前年度と比べて41億2,900万円、14.3%の増となっている。

なお、累積欠損金が生じている団体数は、水道事業（簡水含む）5団体（5事業）、病院事業8団体（8事業）、下水道事業12団体（14事業）、ガス事業1団体（1事業）となっている。

（単位：百万円）

	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
水道（簡水含む）	192	123	69	56.1%
病院	31,886	27,967	3,919	14.0%
下水道	897	750	147	19.6%
ガス	7	13	▲6	▲46.2%
合計	32,982	28,853	4,129	14.3%

(8) 不良債務・資金不足額

【 不良債務 】

法適用事業における不良債務が生じている団体は、下水道事業4団体（6事業）となっている。

（単位：百万円）

	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
下水道	52.9	12.8	40.1	313.3%
合計	52.9	12.8	40.1	313.3%

【 資金不足額 】

資金不足額が生じている団体は、1団体となっている。